平成 24 年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 10 月 13 日

上 場 会 社 名	株式会社 クリエイト・レストランツ・ホールディングス		上場取引所 東
コ ー ド 番 号	3387	URL	http://www.createrestaurants.com/
代 表 者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	岡本 晴彦
問合せ先責任者	(役職名) 専務取締役	(氏名)	川井 潤 (TEL)03(5774)9700
四半期報告書提出予定日	平成 23 年 10 月 14 日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有

四半期決算説明会開催の有無 :有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年2月期第2四半期の連結業績(平成 23 年3月 1 日～平成 23 年8月 31 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 2月期第2四半期	17,605	△9.3	1,565	△5.8	1,982	14.1	476	△39.2
23 年 2月期第2四半期	19,418	△2.2	1,662	8.6	1,737	10.7	782	14.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 2月期第2四半期	31.08	―
23 年 2月期第2四半期	51.09	―

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24 年 2月期第2四半期	14,578	5,319	36.5	347.33
23 年 2月期	13,659	5,180	37.9	338.25

(参考)自己資本 24 年2月期第2四半期 5,319 百万円 23 年2月期 5,180 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 2月期	―	0.00	―	22.00	22.00
24 年 2月期	―	0.00			
24 年 2月期(予想)			―	22.00	22.00

(注)当四半期における業績予想の修正有無 :無

3. 平成 24 年2月期の連結業績予想(平成 23 年3月 1 日～平成 24 年2月 29 日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	35,000	△5.6	2,500	3.3	3,300	29.1	1,100	6.1	71.85

(注)当四半期における業績予想の修正有無 :無

4. その他 （詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

（1）当四半期中における重要な子会社の異動 :無

新規 −社 （社名） 、除外 −社 （社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（2）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 :有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（3）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 :有

② ①以外の変更 :無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年2月期2Q	15,314,832株	23年2月期	15,314,832株
② 期末自己株式数	24年2月期2Q	94株	23年2月期	94株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年2月期2Q	15,314,738株	23年2月期2Q	15,314,789株

（※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示）

本四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しており、平成 23 年 10 月6日付で四半期レビュー報告書を受領しております。

（※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．その他の情報 …… 3
（１）重要な子会社の異動の概要 …… 3
（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 …… 3
（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 …… 3
（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書 …… 6
（第２四半期連結累計期間） …… 6
（第２四半期連結会計期間） …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
４．補足情報 …… 10
（１）仕入及び販売の状況 …… 10

１．当四半期の連結業績等に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、平成23年３月11日に発生いたしました東日本大震災の影響により大きく落ち込んでいた生産や個人消費に一部持ち直しの動きが見られたものの、原発事故や電力の供給不足による不安の拡大などにより、先行きは不透明なまま推移いたしました。

外食産業におきましては、震災直後の消費マインドの悪化による個人消費の冷え込みに回復の兆しがみられるものの、消費者の食の「安心・安全」に対する意識はより一層高まり、依然として厳しい経営環境が続いています。

こうした環境の中、当社グループは、蓄積された経験・ノウハウと、既存の経営資源を最大限に活用しながら企業価値の向上に努めるとともに、震災後の不安定な商況に対して機敏に対応すべく、原価や人件費のコントロール、ゼロベースからのコストの見直し等に注力してまいりました。さらに、全店舗を挙げて節電対策に取り組んでまいりました。また、立地を厳選した出店や、収益構造の改善を図るべく業態変更及び撤退を行い、レストラン10店舗、フードコート３店舗、合計13店舗の新規出店を行う一方、６店舗の業態変更、23店舗の撤退を実施いたしました。

以上の結果、当第２四半期連結累計期間における売上高は17,605百万円（前年同期比9.3%減）、営業利益1,565百万円（前年同期比5.8%減）となり、平成22年１月に設立した当社100%子会社の株式会社クリエイト・レストランツにおいて発生した消費税等免除益272百万円が営業外収益として計上されたため、経常利益1,982百万円（前年同期比14.1%増）、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額522百万円を特別損失に計上したことから、四半期純利益476百万円（前年同期比39.2%減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債、純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ918百万円増加し、14,578百万円となりました。これは主に売掛金の増加等によるものです。負債については、長期借入金や資産除去債務の増加等があった一方で、未払法人税等の減少等により9,258百万円となっており、結果、純資産は5,319百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動によるキャッシュ・フローが889百万円の資金増(前年同期比48.5%減)、投資活動によるキャッシュ・フローが997百万円の資金減（前年同期比72.9%増）、財務活動によるキャッシュ・フローが17百万円の資金減(前年同期比98.5%減)となりました。その結果、当第２四半期連結会計期間末の資金残高は1,194百万円(前年同期比51.0%増)となりました。

当第２四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第２四半期連結累計期間における営業活動によって得られた資金は889百万円(前年同期比48.5%減)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益1,026百万円、減価償却費526百万円等を計上した一方で、法人税等の支払額926百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第２四半期連結累計期間における投資活動によって使用した資金は997百万円(前年同期比72.9%増)となりました。これは主に、固定資産の取得による支出592百万円及び関係会社株式の取得による支出475百万円等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第２四半期連結累計期間における財務活動によって使用した資金は17百万円(前年同期比98.5%減)となりました。これは主に、長期借入れによる収入1,800百万円及び短期借入金の純増額350百万円があった一方で、長期借入金の返済による支出1,831百万円及び配当金の支払額336百万円があったことによるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当期の見通しといたしまして、当社グループはマルチブランド・マルチロケーション戦略に基づき、出店立地を厳選して絞り込んだ出店を行いつつ、商況の変化に合わせた業態変更及び撤退等を実施してまいります。また、中国及びシンガポールにおいて出店を図り、海外でのマネジメント体制を早期に確立していくことにより、グループとしての成長を図ってまいります。

当第２四半期連結累計期間の業績は、震災直後には不透明な状況下で推移したものの、４月以降は概ね順調に推移しており、また、積極的に実施しているコストコントロール施策が好調に機能しているため、平成24年２月期の通期の業績予想につきましては、平成23年４月13日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、平成23年９月16日公表の「業績予想の修正及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

２．その他の情報

（１）重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

①簡便な会計処理

繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法は、繰延税金資産の回収可能性の判断に関して、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積り実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①資産除去債務に関する会計基準の適用

第１四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号　平成20年３月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号　平成20年３月31日）を適用しております。

これにより、当第２四半期連結累計期間の営業利益、経常利益はそれぞれ41,374千円減少し、税金等調整前四半期純利益は563,654千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,238,514千円であります。

②表示方法の変更

（四半期連結損益計算書関係）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年３月24日 内閣府令第５号）の適用により、当第２四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

（４）継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成23年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成23年２月28日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,194,660	1,320,407
売掛金	2,355,685	1,633,401
原材料	150,166	153,785
その他	415,743	858,387
流動資産合計	4,116,256	3,965,981
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,514,700	5,202,041
その他（純額）	1,684,606	1,529,149
有形固定資産合計	7,199,306	6,731,190
無形固定資産		
のれん	46,881	68,314
その他	32,755	39,973
無形固定資産合計	79,637	108,287
投資その他の資産		
差入保証金	2,051,100	2,175,855
その他	1,131,786	677,991
投資その他の資産合計	3,182,887	2,853,847
固定資産合計	10,461,831	9,693,325
資産合計	14,578,087	13,659,307

（単位：千円）

	当第２四半期連結会計期間末 （平成23年８月31日）	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 （平成23年２月28日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	946,615	726,146
短期借入金	1,727,628	1,694,064
未払法人税等	439,413	811,986
店舗閉鎖損失引当金	121,919	175,911
資産除去債務	37,643	－
その他	1,831,312	2,378,885
流動負債合計	5,104,532	5,786,994
固定負債		
長期借入金	2,773,670	2,488,608
資産除去債務	1,194,046	－
その他	186,636	203,471
固定負債合計	4,154,352	2,692,079
負債合計	9,258,885	8,479,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,012,212	1,012,212
資本剰余金	1,224,170	1,224,170
利益剰余金	3,082,877	2,943,760
自己株式	△44	△44
株主資本合計	5,319,216	5,180,098
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△13	135
評価・換算差額等合計	△13	135
純資産合計	5,319,202	5,180,233
負債純資産合計	14,578,087	13,659,307

（２）四半期連結損益計算書
【第２四半期連結累計期間】

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	19,418,269	17,605,118
売上原価	5,201,833	4,760,309
売上総利益	14,216,435	12,844,809
販売費及び一般管理費	12,553,876	11,278,927
営業利益	1,662,559	1,565,881
営業外収益		
協賛金収入	77,955	77,654
消費税等免除益	－	272,963
その他	31,372	108,700
営業外収益合計	109,327	459,318
営業外費用		
支払利息	31,708	31,115
その他	2,493	11,568
営業外費用合計	34,201	42,684
経常利益	1,737,685	1,982,516
特別損失		
減損損失	184,693	221,498
店舗閉鎖損失	7,900	38,804
店舗閉鎖損失引当金繰入額	152,863	91,597
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	522,279
その他	7,265	81,401
特別損失合計	352,722	955,581
税金等調整前四半期純利益	1,384,963	1,026,934
法人税等	602,514	550,892
少数株主損益調整前四半期純利益	－	476,042
四半期純利益	782,448	476,042

（第２四半期連結会計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結会計期間 （自　平成22年６月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期連結会計期間 （自　平成23年６月１日 至　平成23年８月31日）
売上高	9,655,526	9,183,438
売上原価	2,588,651	2,466,808
売上総利益	7,066,875	6,716,629
販売費及び一般管理費	6,181,086	5,658,087
営業利益	885,789	1,058,542
営業外収益		
協賛金収入	38,626	38,908
消費税等免除益	－	143,618
その他	18,459	54,427
営業外収益合計	57,086	236,954
営業外費用		
支払利息	15,136	15,075
その他	1,161	3,025
営業外費用合計	16,297	18,100
経常利益	926,578	1,277,395
特別損失		
減損損失	130,880	67,354
店舗閉鎖損失	6,916	17,044
店舗閉鎖損失引当金繰入額	74,005	22,458
その他	4,274	30,743
特別損失合計	216,076	137,601
税金等調整前四半期純利益	710,501	1,139,794
法人税等	304,973	582,232
少数株主損益調整前四半期純利益	－	557,562
四半期純利益	405,527	557,562

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年３月１日 至　平成22年８月31日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年３月１日 至　平成23年８月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,384,963	1,026,934
減価償却費	590,245	526,732
減損損失	184,693	221,498
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	－	522,279
店舗閉鎖損失引当金の増減額（△は減少）	73,581	23,536
支払利息	31,708	31,115
固定資産除却損	7,265	34,019
売上債権の増減額（△は増加）	△644,822	△722,284
その他の資産の増減額（△は増加）	△138,280	495,144
仕入債務の増減額（△は減少）	234,513	220,469
その他の負債の増減額（△は減少）	△29,392	△580,296
その他	△477	49,501
小計	1,693,998	1,848,652
利息の受取額	477	101
利息の支払額	△31,578	△32,193
法人税等の支払額	△26,928	△926,936
法人税等の還付額	92,936	－
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,728,905	889,624
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△557,627	△592,220
資産除去債務の履行による支出	－	△48,334
差入保証金の差入による支出	△53,880	△13,502
差入保証金の回収による収入	34,359	131,635
関係会社株式の取得による支出	－	△475,245
その他	－	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△577,148	△997,667
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	－	350,000
長期借入れによる収入	－	1,800,000
長期借入金の返済による支出	△862,332	△1,831,374
自己株式の取得による支出	△44	－
配当金の支払額	△305,448	△336,330
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,167,825	△17,704
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△16,069	△125,747
現金及び現金同等物の期首残高	807,327	1,320,407
現金及び現金同等物の四半期末残高	791,258	1,194,660

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成22年３月１日　至　平成22年８月31日）

当社グループは飲食業として、同一セグメントに属するレストランの業態開発と運営を行っており、当該事業以外に事業の種類がないため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成22年３月１日　至　平成22年８月31日）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外店舗がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第２四半期連結累計期間（自　平成22年３月１日　至　平成22年８月31日）

海外売上高がないため、該当事項はありません

〔セグメント情報〕

当第２四半期連結累計期間（自　平成23年３月１日　至　平成23年８月31日）

当社グループは店舗による飲食提供を主な事業としており、報告セグメントは当該事業のみであるため、記載を省略しております。

（追加情報）

第１四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号　平成21年３月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号　平成20年３月21日）を適用しております。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

４．補足情報

（１）仕入及び販売の状況

①仕入実績

当第２四半期連結累計期間における仕入実績を店舗形態別に示すと、次のとおりであります。

店舗形態別	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年８月31日）		当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）	
	仕入高（千円）	構成比（％）	仕入高（千円）	構成比（％）
レストラン	4,412,139	83.5	3,988,496	82.7
フードコート	976,845	18.5	922,377	19.1
その他	△105,547	△2.0	△86,160	△1.8
合計	5,283,437	100.0	4,824,714	100.0

（注）１．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
２．金額は、仕入価格で記載しております。
３．その他は、主に本社一括購入による仕入割戻であります。
４．上記の金額には、他勘定振替高は含まれておりません。

②販売実績

当第２四半期連結累計期間における販売実績を店舗形態別に示すと、次のとおりであります。

店舗形態別	前第２四半期連結累計期間 （自 平成22年３月１日 至 平成22年８月31日）		当第２四半期連結累計期間 （自 平成23年３月１日 至 平成23年８月31日）	
	売上高（千円）	構成比（％）	売上高（千円）	構成比（％）
レストラン	15,358,690	79.1	13,780,506	78.3
フードコート	4,053,578	20.9	3,812,611	21.7
その他	6,000	0.0	12,000	0.0
合計	19,418,269	100.0	17,605,118	100.0

（注）１．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
２．金額は、販売価格で記載しております。
３．その他は、主に業務受託収入であります。